

みんな子どもだった!?

⑧

きょうのテーマ

エアレースを知っているかな。小型プロペラ機で決められたコースを飛びながら難易度やタイムを競うんだ。福島市を拠点に活動し、2017年に年間総合優勝を果たして世界チャンピオンになった室屋義秀さんに、どんな少年だったかを聞いたよ。

小さい頃は、アニメ「機動戦士ガンダム」が大好きで、ガンダムに乗りたかったと思っていました。小学2年まで北海道札幌市に



むろや・よしひで 奈良県生まれ。中央大で航空部に所属し、20歳のときアメリカで飛行機の操縦免許(めんきょ)を取る。1999年から福島市で活動。2017年世界エアレース年間総合優勝。

室屋 義秀さん(47歳・エアレーサー)

憧れの原点は「ガンダム」

幌市に住んでいて、夏休みや冬休みになると、祖母のいる鹿児島県の種子島を訪ねるのが恒例で

父のいる鹿児島県の種子島を訪ねるのが恒例で

中学生のときに見た映画「トップガン」は、パイロットがカッコよく描かれていて、空への興味をいっそうかき立てられました。



あるとき、子どもだけで飛行機に乗る機会があり、着陸後の操縦席を見せてもらいました。「ガンダムみたい!」と興奮したことを覚えています。空への憧れの原点と言えるでしょう。



実際に空を飛んだのは大学に入ってから。グライダーでしたが、子どもの頃に想像したよりも眺めが良く、「飛んでいる」という感覚がありました。操縦かんを触ると機体が反応して動く。「すごい」と感動しました。それから操縦技術で世界一になることを目標に、ずっと訓練を続けてきました。

小学5年から高校まではサッカーに打ち込みました。東京の当時の地元には小学生のチームがなかったため、自分たちで作りました。公園で子どもとボール遊びしていたおじさんに「監督になってください!」と直訴して

自分のやりたいことを見つけ、続けることが大切。何でもいいので好きなことを見つけ、楽しみながらチャレンジしてください。

今週の注目ニュース

◇3日(火) アメリカ大統領選挙投票
再選を目指す共和党のトランプ大統領(74)に、民主党のバイデン前副大統領(77)が挑む。有権者は候補に直接投票するのではなく、どの候補に投票するか約束している「選挙人」を選ぶ「間接選挙」なんだ。

きょうの紙面

- 2面 サイエンス
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 いいね 小学校
- 6面 絵でわかる こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 子育て・教育相談コーナー

みんな思い出

みんな言いたい

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ